

保護者様からの評価

児童発達支援事業所あかり

配布数 68 回収数 44

回収率 64%

令和5年2月10

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	わからな い	ご意見	ご意見を踏まえた今後の対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	41	0	0	3	・外など運動できるような広いスペースがあると嬉しいと思います。	・あかりがある場所は敷地も広く、敷地内には芝生広場もあり、環境には恵まれていると考えています。芝生広場では広さが足りない活動などは、地域のグラウンドなど地域資源を上手く活用していければと思います。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	36	3	0	5	・見る機会がないので分かりません。 ・入室することが無い為判断できない。	・法律上の基準では2名以上（うち2名は保育士または児童指導員）直接支援職員と、1名以上の専任の児発管の配置が求められています。あかりでは常にその人員配置基準を上回る職員で支援させていただいています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	40	0	0	4	・入室することが無い為判断できない。	・来年度から、保護者の方があかりで見学できる日を月に1回は実施できればと準備いたします。（コロナ禍前は実施していました。親子通園の日を復活します） ・それ以外にも、ご希望時にはZOOMなどでお子様のあかりでの過ごしている様子を見ていただくことが可能です。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	41	0	0	3	・コロナで教室を見学することが無いので分からない。	
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	40	2	0	2	・家での本人の様子や困りごとに応じて課題や声掛けをしていただいていると感じています。	・ありがとうございます。今後も、保護者の方々と共にお子様の支援を考えさせていただきたいと思っています。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	39	1	0	4		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	40	0	0	4		
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	43	0	0	1	・苦手な所は個別でもいいので対応したプログラムがあるといいです。	・小集団グループでの療育の良さも生かしながら、また同時に、個別療育についても、今後少しずつでも実施できればと準備していきたいと思っています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	23	3	4	14	・保育所訪問があるのか否かずっと分からずにいます。 ・コロナもあるので難しい。	・保育所等訪問については事業としては実施しておりませんでした。来年度開始する予定で準備中です。開始が決まり次第、案内をさせていただきます。 ・あかりをご利用のお子さまのほとんどは現在就園中であり、基本的には地域での園生活を中心にしていただきながら、あかりをご利用いただいています。 ・未就園のお子さまについては、その機会を作ることができていないので、敷地内にある池田保育園のお子さまと一緒に遊ぶ機会なども作れたらと思います。

保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	43		0	1		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	41	1	0	2		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	27	8	3	6	<ul style="list-style-type: none"> ・以前に比べると勉強会等が増えてありがたく思います。生の声を聞ける機会が一番参考になり助かります。 ・話をよく聞いていただいて一緒に今後の事など考えて頂きますが、親が学べる機会が少ないかなど…。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は就学のための勉強会や、就学された保護者の方のお話しを聞き共有する機会を設けました。(全部で4回実施しましたが、年長児の保護者様を対象としているものが多かったです) ・来年度は、あかりに来て下さる保護者さま同士が語り学びを場を定期的に行っていきます。ご案内しますので、ぜひご参加ください。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	39	1	0	4		
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	37	4	0	3	<ul style="list-style-type: none"> ・就学前相談会の前に個別の面談などあれば良かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・就学前相談会の前の個別の面談について、保護者様のご意向を聞き、希望時には実施していけたらと思います。お気軽にご相談ください。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19	9	6	10	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会があれば良い繋がりになると思います。 ・保護者同士の交流があるのは知りませんでした。 ・コロナなどで難しい部分はあると思いますが、保護者同士の会が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あかりの父母の会は現在、ありません。 ・保護者同士の語りや学びの場を実施していきながら、父母の会活動の希望なども伺い、進めていきたいと思っています。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	43	0	0	1		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	42	0	0	2		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	41	0	0	3		
19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	42	0	0	2			

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	33	3	0	8	<ul style="list-style-type: none"> 各マニュアルの策定については、法律的にも事業所に求められているものです。保護者の方が見られるように玄関にも置いていますが、玄関にもなかなか入る機会もなかったかと思います。また契約時の重要事項説明書などにもマニュアルに関する事項も明記しております。あかり便りなども活用し、マニュアルのことについても触れていきたいと思います。 今年度は、非常災害時の訓練はすべてのグループで、活動プログラムの中で実施しました。来年度も引き続き、実施していきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	34	1	0	9	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	44	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 毎週楽しみにしております。 すごく楽しみにして生き生きしています。 いつもとても楽しみにしています。 <ul style="list-style-type: none"> ありがとうございます。 お子様がまずは楽しく、いきいきとこれる場所でありたいと思います。その上で、活動内容はねらいや目的を明確に、かつお子様が楽しく取り組めるものを提供していきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	44	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> いつも支援してくださり感謝しております。 相談しやすくていいです。 親子共に通所を楽しみにしています。 せっかく時間を作って行くので、利用時間が長くなったり親が見学できるとありがたい。 <ul style="list-style-type: none"> 相談しやすくていい言葉、たいへん嬉しく思います。今後も、保護者様がどの職員にでも何でもお気軽に相談できる事業所でありたいと思えます。 送迎のご協力ありがとうございます。今後は入室できる日をつくったり、また現在待合室を作っていますので、ご利用していただくと嬉しいです。そこでZOOMを設定、活動の様子を見ていただくことも可能です。 利用時間については、現在のところ90分での実施を継続予定です。ですが、特に年中児以上は、時々2グループ合同で活動をする機会をつくることなども検討していきます。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。